

- 昭和21 (1946) 年
 - 8月 戦後初の本格的商店街・新天町が開店
- 昭和23 (1948) 年
 - 10月 第3回国民体育大会開催
- 昭和26 (1951) 年
 - 2月 西鉄ライオンズが誕生
- 昭和27 (1952) 年
 - 6月 **市政だより創刊**
- 昭和28 (1953) 年
 - 6月 博多大丸が呉服町に開店
 - 8月 南公園内に福岡市動物園が開園
- 昭和31 (1956) 年
 - 4月 NHK福岡テレビ局が開局
- 昭和33 (1958) 年
 - 10月 西鉄ライオンズがプロ野球日本選手権で三連覇達成
- 昭和36 (1961) 年
 - 6月 **全国で最初の市総合計画(マスタープラン)策定**
- 昭和37 (1962) 年
 - 7月 博多祇園山笠の集団山見せが始まる
- 昭和38 (1963) 年
 - 12月 新博多駅が開業
- 昭和43 (1968) 年
 - 4月 国立九州芸術工科大学が開学
- 昭和47 (1972) 年
 - 4月 **市が政令指定都市となる**
板付飛行場が米軍より返還「福岡空港」が発足
- 昭和50 (1975) 年
 - 3月 山陽新幹線岡山～博多間開通
 - 10月 **第12回国勢調査で市の人口が100万人を突破**
- 昭和51 (1976) 年
 - 9月 天神地下街完成
- 昭和53 (1978) 年
 - 5月 90年ぶりの異常湯水で制限給水開始(延べ287日)
- 昭和54 (1979) 年
 - 11月 市美術館が開館(大濠公園)
- 昭和55 (1980) 年
 - 6月 市植物園が開園
 - 9月 西日本初の「こども病院・感染症センター」開院
- 昭和56 (1981) 年
 - 7月 **市営地下鉄1号線室見～天神間開業**
- 昭和59 (1984) 年
 - 4月 市営地下鉄2号線、呉服町～馬出九大病院前間開通
- 昭和62 (1987) 年
 - 12月 平和台で鴻臚館の遺構発見
- 昭和63 (1988) 年
 - 7月 **新市庁舎行政棟が落成、開庁**
 - 10月 福岡ダイエーホークス誕生
- 平成元 (1989) 年
 - 3月 **市制100周年記念アジア太平洋博覧会開幕**
- 平成2 (1990) 年
 - 9月 アジアマンスが開幕
第45回国民体育大会・とびうめ国体が開催
 - 10月 市博物館が開館
- 平成3 (1991) 年
 - 9月 アジアフォーカス・福岡映画祭を開催
- 平成5 (1993) 年
 - 4月 中央ふ頭に博多港国際ターミナル開業
- 平成6 (1994) 年
 - 9月 アジア太平洋都市サミットを開催
- 平成7 (1995) 年
 - 8・9月 **ユニバーシアード福岡大会開催**
 - 11月 福岡ブルックスがJリーグ昇格
新チーム名「アビスパ福岡」発表
- 平成8 (1996) 年
 - 6月 市総合図書館が開館
- 平成11 (1999) 年
 - 3月 博多リバレイン開業 福岡アジア美術館開館
 - 6月 劇場「博多座」開場
- 平成12 (2000) 年
 - 7月 九州・沖縄サミット福岡蔵相会合を開催
- 平成13 (2001) 年
 - 4月 ロボカップジャパンオープン2001イン福岡を開催
 - 7月 **第9回世界水泳選手権大会福岡2001を開催**
- 平成17 (2005) 年
 - 2月 市営地下鉄七隈線橋本～天神南間開通
 - 3月 福岡県西方沖地震発生
 - 9月～11月 第22回全国都市緑化福岡フェア「アイランド花どんたく」開催
- 平成18 (2006) 年
 - 4月 第34回世界クロスカントリー選手権福岡大会開催
- 平成19 (2007) 年
 - 2月 釜山広域市と姉妹都市締結

焼け跡からの復興

昭和

松屋、岩田屋などのデパートができ、市街地にはビルが立ち並び、都会らしい街並みに。大濠公園も、昭和2年の東亜勸業博覧会の跡地に開園しました。

昭和20年の福岡大空襲で博多部を中心に市街地の多くが被災。終戦後、昭和23年には福岡城跡を整備して第3回国民体育大会開催、新博多駅開業(昭和38年)に向けての博多地区区画整理事業と復興は進みま

す。昭和47年には政令指定都市に。その後も、山陽新幹線の全線開通、地下鉄開業、天神地下街誕生と続き、九州の中核都市として発展していきました。



昭和2年の東亜勸業博覧会の全景図。市主催で開催された。会場は、西公園下の大濠埋め立て地。100万円近い事業費を投入した大規模な博覧会で、会期60日間に約160万人の入場者がつめかけた(※)



福岡大空襲により焼け跡となった市街地。県庁、市役所は焼け残っている(※)



昭和21年、8年ぶりに復活した「どんたく」と「松囃子」。がれきの街を練り歩き、市民へ復興への勇気を与えた(※)



記念すべき市政だより第1号は昭和27年6月1日発行。紙面はタブロイド判(現在と同じ大きさ)で、2ページ。月1回発行(毎月1日号)、10戸に1枚の配布で隣組回覧だった



昭和56年に室見～天神間で開業した市営地下鉄1号線。開業初日は日曜日だったこともあり、前日から並んで乗車した人もいた



昭和60年、建て替えのために旧庁舎を解体した際に取り出された定礎箱。中には、定礎銘板、大正12年当時の硬貨、「今日定礎式を行ふ福岡市廳」という記事が掲載された新聞が入っていた(※)

アジアへ目を向けて

平成

平成元年には市制施行100周年を記念した「アジア太平洋博覧会」を開催しました。会場となったのは埋め立てたかつての百道海水浴場。博覧会終了後はシーサイドももち地区として市博物館、市総合図書館、福岡タワー、ドーム球場などができました。

その後も、市はアジアマンス、ユニバーシアード福岡大会、世界水泳選手権大会などの開催、博多座、アジア美術館といった施設が完成、地下鉄3号線開業と発展へと向かっています。



アジア太平洋博覧会のマスコットキャラクター。太平洋君と洋子ちゃん。手塚治虫氏のデザイン(※)



平成元年に開催した「アジア太平洋博覧会」。171日間の会期中、約823万人の人が訪れた。翌平成2年からは、同博覧会で培われた友情と交流の輪をさらに広げることを目的に「アジアマンス」を開催。今年で20周年を迎える



平成7年の第18回ユニバーシアード福岡大会。世界162の国、地域から約4000人の選手が参加した。開催に合わせて、マリンメッセ福岡、博多の森球技場などの施設が整備された



ヤフードームへは地下鉄で!!

4月3日に福岡ソフトバンクホークスの2009年シーズンが開幕します。4月前半のヤフードームでの試合は、3日～5日(対 オリックス)、10日～12日(対 日本ハム)、15日～16日(対 埼玉西武)。 ※地下鉄唐人町駅下車 徒歩約15分。